

TOWISE Ver.5.4.5.0 アップデート機能一覧

パッケージ名	機能	改良内容
TOWISE CAD	地理院地図の設定	2016年3月24日に更新された国土地理院のWebサーバー（地理院地図）上の地図情報更新により、地理院地図の設定で「防災関連」が利用できなかった件を改善しました。
DWG/SXFコンバータ	DWGインポート	ブロック定義と配置が整合していない不正なDWGファイルについて、不正なデータを読み飛ばすことでインポートできるように改善しました。
TOWISE BASIC GATE	地理院地図の設定	2016年3月24日に更新された国土地理院のWebサーバー（地理院地図）上の地図情報更新により、地理院地図の設定で「防災関連」が利用できなかった件を改善しました。
TOWISE BASIC GATE	テンプレート登録	バインダのテンプレート登録でメインデータの図形基本属性が保管されていなかった件を改善しました。
TOWISE BASIC GATE	図面インポート	TOWISE CADやDataEditorに直接インポートした場合と比較して、変換処理に時間がかかっていた件を改善しました。
TOWISE IMAGE ANGLE	ラスタ自動配置	写真番号の割り当て機能を追加しました。配置する写真の写真番号を図上で編集できます。また、マウスをドラッグして番号をなぞることで自動的に番号の割り当てを行うことができます。
TOWISE IMAGE ANGLE	ラスタ自動配置	配置編集時に「撮影方向」の位置や方向を編集する機能を追加しました。マウスのドラッグで編集できます。
TOWISE IMAGE ANGLE	ラスタ自動配置	50枚だった配置制限を999枚に拡張しました。（お使いのコンピュータのメモリや写真のファイルサイズ等により実際に配置できる最大枚数は異なります）
TOWISE IMAGE ANGLE	ラスタ自動配置	タイトルと写真の離れ量設定を追加しました。ラスタ条件のタイトル作図項目に離れ量の指定を追加しました。
TOWISE IMAGE ANGLE	ラスタ自動配置	Exif情報が無いラスタの配置機能を追加しました。「写真の位置情報から自動配置する」をオフにすることで手動での配置を行う動作になります。
TOWISE IMAGE ANGLE	ラスタ自動配置	ラスタの写真帳作成機能を追加しました。測点に割り当てしていない単独のラスタについても写真帳を作成することができます。
TOWISE IMAGE ANGLE	ラスタ自動配置（測点）	写真番号の割り当て機能を追加しました。配置する写真の写真番号を図上で編集できます。また、マウスをドラッグして番号をなぞることで自動的に番号の割り当てを行うことができます。
TOWISE IMAGE ANGLE	ラスタ自動配置（測点）	配置編集時に「撮影方向」の位置や方向を編集する機能を追加しました。マウスのドラッグで編集できます。
TOWISE IMAGE ANGLE	ラスタ自動配置（測点）	50枚だった配置制限を999枚に拡張しました。（お使いのコンピュータのメモリや写真のファイルサイズ等により実際に配置できる最大枚数は異なります）
TOWISE IMAGE ANGLE	ラスタ自動配置（測点）	タイトルと写真の離れ量設定を追加しました。ラスタ条件のタイトル作図項目に離れ量の指定を追加しました。
測量計算	3次元開放トラバース	平面距離データを登録後に計算を行ったとき、視準方法の「放射」レコードのZ値計算で適切な高低角が利用されないことがあった件を改善しました。
測量計算	3次元結合トラバース	平面距離データを登録後に計算を行ったとき、視準方法の「放射」レコードのZ値計算で適切な高低角が利用されないことがあった件を改善しました。
測量計算	3次元閉合トラバース	平面距離データを登録後に計算を行ったとき、視準方法の「放射」レコードのZ値計算で適切な高低角が利用されないことがあった件を改善しました。
測量計算	境界点間測量手簿	距離計算値の丸めは「手簿条件 - 計測距離丸め」を参照していましたが、「座標・距離共通条件 - 距離丸め」を参照するようにしました。測定値の丸めは従来通り「手簿条件 - 計測距離丸め」を参照します。

TOWISE Ver.5.4.5.0 アップデート機能一覧

パッケージ名	機能	改良内容
地籍測量(CD工程編)	図根測量精度管理表(厳密網)	その3の様式(厳密網新点の出力)において、厳密網パートを複数選択している時、それらの厳密網の新点数の合計が96点を超えると、それ以降の新点が出力されなかった件を改善しました。
地籍測量(CD工程編)	地籍点検手簿 地籍路線点検手簿	器械高が0の時、帳票での表現を空白とするよう改善しました。
地籍測量(FG工程編)	突出点観測手簿	観測データ受信及びAPA入力での観測を行ったデータを受信して突出点観測手簿を登録すると、後視点の種別・等級(地籍-測点DBシート)が書き換わってしまう件を改善しました。
地籍測量(FG工程編)	突出点観測手簿 一筆地観測手簿 細部図根測量点検計算簿 一筆地測量点検計算簿	器械高が0の時、帳票での表現を空白とするよう改善しました。
街区点・復元測量	街区結合トラバース計算	平面距離データを登録後に計算を行ったとき、視準方法の「放射」レコードのZ値計算で適切な高低角が利用されないことがあった件を改善しました。
街区点・復元測量	街区点測量座標計算	平面距離データを登録後に計算を行ったとき、視準方法の「放射」レコードのZ値計算で適切な高低角が利用されないことがあった件を改善しました。
街区点・復元測量	街区閉合トラバース計算	平面距離データを登録後に計算を行ったとき、視準方法の「放射」レコードのZ値計算で適切な高低角が利用されないことがあった件を改善しました。
路線測量	IP法線形路線設置(座標)	IP法線形設置でIPの要素種別と条件種別の組み合わせによって、入力が進まなくなる場合があった件を改善しました。
GNSS地形応用	RTK観測結果データ	ファイル名が長いRTKファイルを受信した時、基線や座標の情報が一部正しくない場合がある件を改善しました。
GNSSスタティック基準点	TBC基線解析連動	観測衛星数が多い場合に受信処理が途中から進まなくなる件を改善しました。
GNSSスタティック基準点	TBC基線解析連動	作業管理の作業区分で「水準測量」を選択している場合に表示される水準測量基線設定画面のモード初期値を、『GNSS測量による標高の測量マニュアル』に合わせて変更しました。基線解析時間が5時間以上の場合は「本観測」、2.5時間以上5時間未満の場合は「水準重複基線点検1」または「水準重複基線点検2」、2.5時間未満の場合は空欄となります。
GNSSスタティック基準点	精度管理計算簿 精度管理表	点名称の長さが半角16文字の点がある場合、計算書出力で問題が発生していた件を改善しました。
GNSS RTK基準点	RTK観測結果データ	ファイル名が長いRTKファイルを受信した時、基線や座標の情報が一部正しくない場合がある件を改善しました。
GNSS RTK基準点	精度管理計算簿 精度管理表	点名称の長さが半角16文字の点がある場合、計算書出力で問題が発生していた件を改善しました。
建物基本	図面作成	求積表の円弧部の計算(タイプB)で面積の小数部以下の値が計算式と一致しない場合があった件を改善しました。

2016年6月 株式会社 ニコン・トリンプル